



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

1998~99年度 会長賞



国際ロータリークラブ会長 ジェームスL.レイシー

ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基盤として、奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある：

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること；
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊敬されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること；
- 第3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進すること。

職業奉仕米山月間

第524回 平成10年10月2日（金）

〔本日のプログラム〕

- | | | | | | | | | |
|--------|--------------------------|--------|----------|---------|----------|-------------|--------------------|--------|
| 1. 点 鐘 | 2. ロータリーソング
「手に手つないで」 | 3. 食 事 | 4. 会長の時間 | 5. 幹事報告 | 6. 委員会報告 | 7. 10月セレモニー | 8. 会員卓話
梶田 與之助君 | 9. 点 鐘 |
|--------|--------------------------|--------|----------|---------|----------|-------------|--------------------|--------|

- | |
|--------------------------------------|
| 次回予告 |
| ★10月9日（金）
ガバナー公式訪問
クラブ協議会 |
| ★10月16日（金）
夜間例会
会員卓話
宮本 信吾君 |

佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日 (12:30~13:30) 会長 加藤 仙之
 例会場 石崎浜荘 ☎0985-73-1913 副会長 福井 輝文
 事務局 宮崎郡佐土原町大字下那珂3887-17 幹事 吉田康一郎
 　　☎880-0212 会計 恒吉 正志
 　　☎&FAX0985-73-7170

第523回例会記録 (1998.9.25)

☆会長の時間

会長 加藤 仙之君

第523回の例会です。先週は観月会がはいりましたので休会でしたが、週報は第522回の会報として発行いたしました。

暑さ寒さは彼岸までと言いますが、日中はまだ残暑が厳しいようございます。各人が、健康管理には気をつけましょう。

今年の夏は、例年になく猛暑の連続で、台風も6.7.8.号と矢つぎ早やに発生いたしました。しかし何としたことか、いつもは九州に上陸するものが、今年は九州をそれで関西・関東地方に上陸し北陸を駆け抜けていきました。ケナフも7号台風の余波で、少し倒れましたが無事立ち上がってくくれましたが、第521回例会時にケナフの花が咲きましたら、花見で一杯と言う話をいたしました、良く観察いたしますとケナフの花は、朝咲いて昼にはしぼんでしまいます、あまりにも短かすぎるようです。それから、育て安い植物であると言いましたが、台風が来れば茎が折れたり、倒れたりするのではないかと思われます。

ガバナー公式訪問報告書が出来上がりましたので皆さんに配布いたします、間違いがございましたら、ご指摘をお願いいたします。

公式訪問の日程もあと二週間後となりましたので、10月2日の例会はプログラムを変更していただき、公式訪問のリハーサルを実施いたしたいと思いますので宜しくお願ひをいたします。

先週の週報に、「地域社会の関心事に関する会長のメッセージ」の紹介の記事をのせましたが、各委員会の活動方針、活動計画の参考になるものがあるのではないかと思いますのでその続きを紹介していきます。

☆幹事報告

幹事 吉田 康一郎君

1. 例会変更通知

(1). 10月2日(金) 「職場訪問」の為、場所 都城ケーブルテレビに変更
都城RC

(2). 10月6日(火) 「観月会」の為
時間 18:30~に変更
都城北RC

(3). 10月9日(金) 「観月会」の為
時間 18:30~
場所 霧の蔵ブルワリー □ に変更
都城RC

2. 串間ロータリー10周年記念式典出席の件

期日……10月17日(土)
出席予定者…… 加藤君、山脇君、
(4名) 吉田君、恒吉君
以上4名登録申込済みです。

3. 地区大会(98年~99年)の登録申し込みの件

期日 …… 11月21日~22日
登録申込…… 5名~10名の予定

4. 去る9月15日(火)に行なわれました第37回歯車会は、当クラブより8名出席いたしました。

朝のうちは天気も良かったのですが、ハーフを終了する頃より雨になり、午後のプレーは中止になり、ハーフのみの表彰となりました。

次回は当佐土原が幹事なので、郡司親睦委員長にバトンタッチとのことです。宜しくお願ひ致します。

☆出席報告

委員長 宮原建樹君

会員数	25名
H C 出席者数	19名
欠席者数	6名
出席率	76%
メークアップ者数	1名
修正出席率	80%
欠席者名	齋藤、鶴丸、宮本、林(朝)禪詩

クラブと地区のための試案

あなたのクラブと地区が、地域社会と世界の両方で、子供たちの生活向上を実現していく方法が沢山あります。若い人々に影響を及ぼす地域社会の関心事に取り組む計画を次に紹介します。

- *「私に本を読んで下さい」などの子供向け読書プロジェクト、家庭教師プログラム、地元の保育所や学校への図書寄贈などを開発すること。
- *地域の高齢者と子供たちを結ぶ世代間交流プロジェクトを提唱すること。
- *学生のために放課後や週末の活動を主催することによって地域の薬物濫用やアルコール過飲に代わる健全な活動を推進すること。
- *清掃キャンペーン、植樹、食糧集め運動などの社会奉仕プロジェクトに若い人を参加させて、若い人に奉仕の価値を認識させること。
- *低所得の父母を対象に職業研修プログラムを開発すること。
- *地元の学校または保育所の栄養補給プログラムを発足または支援すること。
- *家庭内暴力の犠牲者の避難所を支援すること。その避難所に滞在する子供たちと一緒に過ごす時間を持つようにすること。
- *両親のための教室を主催すること。親になったばかりの人が乳児の世話の仕方を学び、長期的育児計画

(例えば、子供に本を読んであげること、価値観を見につけさせること、紛争の平和解決を学ぶ手助けをすることなど)に力を入れるのを援助します。

- *開発途上国の子供たちの栄養、教育、衛生面のニーズに取り組む世界奉仕プロジェクトを実施すること。
- *ストリート・チルドレンのための識字／職業研修プログラムを開発すること。
- *すべての子供がポリオ・ウイルスから守られるようにポリオ・プライス・パートナーまたは全国予防接種日に参加すること。
- *ストリート・チルドレンや家出入が各地で助言や援助を求めることができるような通話料無料の電話を全国的に設置し、広報すること。

模範的プロジェクト

世界中のロータリー・クラブと地区は、地域社会の最も若い人々を援助する広範囲にわたるプロジェクトに携わっています。以下にこうした活動の見本を少し紹介します。その一部を、あなたのクラブ用に手直しして使うとよいでしょう。

健康管理の改善

カナダとジンバブエの地区は、いくつかのロータリー財団プログラムの支援を得て、アフリカ諸国の耳の不自由な子供たちの治療の改善に努めました。

ジンバブエの教師は、職業研修奨学金を通じて、補聴器の装着と修理を学びました。3-H補助金で他の教師の研修を支援し、補聴器を購入しました。インドでは、プルーリアのローターアクト・クラブとロータリークラブが学生の視力検査を主催し、ビーント・ローターアクト・クラブが地元の学校で無料の歯の検診を組織しました。

識字率の向上

米国カルホルニヤ州のサンタローザ・ロータリークラブは、読書プロジェクトに参加しています。これは小学生が学年に応じて読書するのを援助しようという活動です。このクラブはボランティヤ講師を募り、その講師が2,3人の子供に付き20分間、週に1時間、本を読んであげています。アルゼンチンでは、デボト北ロータリーカラブが図書バンクを設立しました。その図書バンクは、寄贈書を受け取ると、分類し、地元の学校や図書館に配布しています。ニュージーランドのマスタートン南ロータリーカラブは地区内で生まれた子供の母親に児童書を贈呈しています。その際、母親に対して、幼い子供の頃より本を読んであげ始めるよう要請しています。